



空宙博 岐阜かがみがはら
航空宇宙博物館
GIFU-KAKAMIGAHARA AIR AND SPACE MUSEUM

企画展

日本とヨーロッパ、
国境を越えた宇宙への挑戦

日欧 宇宙展

遠くに行きたければ、一緒に行こう

2026
10.17^土 → 2027
3.15^月

岐阜かがみがはら航空宇宙博物館
スペースボックス(岐阜県各務原市下切町5-1)

▶ 休館日・開館時間などは公式ウェブサイトをご覧ください ▶ 会期等は変更になる場合があります。

〔主催〕 (公財) 岐阜かがみがはら航空宇宙博物館、岐阜県、各務原市

〔後援〕 岐阜県教育委員会、各務原市教育委員会

〔協力〕 宇宙航空研究開発機構(JAXA)、欧州宇宙機関(ESA)、フランス国立宇宙研究センター(CNES)、ドイツ航空宇宙センター(DLR)



Deutsches Zentrum
für Luft- und Raumfahrt
German Aerospace Center

日欧協力が生み出す、宇宙計画の最前線。

日本とヨーロッパによる国際協力は、ロケット開発や地球観測、惑星探査などの幅広い分野で成果を生み出しています。

「日欧宇宙展」では、日欧協力により実施されるミッションを紹介するとともに、多数の関連資料を展示します。

「みお」試験使用品 など

EXHIBIT 01

みお

日本とヨーロッパによる国際水星探査計画「BepiColombo」で日本が開発した探査機です。主に水星の磁場や磁気圏を調べます。空宙博では、「みお」熱試験モデルなどを展示します。



ハイゲインアンテナ



熱試験モデル



分離機構

みお

©ESA/ATG medialab

EXHIBIT 02

アースケア

EarthCARE

日本とヨーロッパによる「雲・エアロゾル放射ミッション」で開発された人工衛星です。空宙博では、日本が開発したセンサである雲プロファイリングレーダ (CPR) の構造モデルを展示します。



EarthCARE

©ESA/ATG medialab

雲プロファイリングレーダ (CPR) 構造モデル

©JAXA

EXHIBIT 03

イデフィックス

IDEFIX

日本が主導する火星衛星探査計画「MMX」で協力関係にあるドイツとフランスが開発した探査ローバです。空宙博では、IDEFIXに使用されている実物の車輪を展示します。



車輪

©DLR



IDEFIX

©DLR



DESTINY+

©JAXA



はやぶさ2

©池下章裕



BepiColombo

spacecraft: ESA/ATG medialab; Mercury: NASA/JPL



MMX

©JAXA



JUICE

©ESA(jacknowledgement: ATG Medialab)



空宙博 岐阜かがみがはら 航空宇宙博物館
GIFU-KAKAMIGAHARA AIR AND SPACE MUSEUM

〒504-0924 岐阜県各務原市下切町5-1

【お問い合わせ】TEL: 058-386-8500

E-MAIL: sorahaku@sorahaku.net

【ホームページ】https://www.sorahaku.net

【入館料】大人 900円 / 60歳以上・高校生 600円 / 中学生以下 無料

【開館時間】平日 10:00~17:00 / 土日祝 10:00~18:00



アクセス

◎鉄道・バス / 名鉄各務原線「各務原市役所前」下車、ふれあいバス稲羽西線または、川島線「各務原市役所前駅」乗車、「航空宇宙博物館」下車
◎自動車 / 東海北陸自動車道岐阜各務原ICから約7km ①国道21号を美濃加茂方面へ東進し、「那加大東町」交差点を右折 ②「那加大東町」交差点から信号3つ目の「上戸町」交差点を左折 ③次の信号交差点を左折

